

### 地下水保全に貢献しましょう

町では、地下水を蓄えることと節水を目的に、浸透ますや貯留タンクを設置する場合に補助を行います。なお、設置前の申請が必要です。

#### ■雨水浸透ます

##### ●補助条件

- ・排水量の多い雨樋から接続すること
- ・浸透ますには、雨水以外のものを流入させないこと

##### ●補助金額

1基あたり10,000円 ※最大4基

#### ■雨水貯留タンク

##### ●補助条件

- ・有効貯水量が50リットル以上
- ・5年以上耐えられる構造、材質であること など

##### ●補助金額上限

- ・貯留容量200リットル以上の場合 35,000円
- ・貯留容量200リットル未満の場合 24,000円
- ※設置に要する費用の2分の1

## ごみ分別大辞典

### 間違いやすいプラスチックごみ

昨年4月からプラスチックの分別が変わりました。ごみの出し間違いにより、収集されず、ゴミステーションに残ったままになっているケースが増えています。

#### ●容器包装プラスチックとは？

容器包装プラスチックに該当するものは、「容器」や「包装」です。容器包装プラスチックに該当するものには、必ずプラマークが印字か刻印されています。



このプラマークがついているものは、「容器包装プラ」の日に、ついていないものは「燃やすごみ」と区分が変更されました。ごみ出しをする場合は、必ずプラマークがついているかを確認し分別してください。

### 菊池環境工場 クリーンの森合志で地域交流会が開催されます！

クリーンの森合志は、菊池市、合志市、大津町、菊陽町が運営・管理を行っている新しいごみの焼却施設です。1日当たり最大170トンのゴミを処理する能力を持ち、焼却時に発生する熱を利用した発電も行っています。

この度、施設の自由解放、ガイド付きの見学会が開催されます。普段は見れないごみの焼却施設の中が見学できる

貴重な機会です。興味がある人はぜひご参加ください。

- 日時 8月7日(日) 午前9時30分～午後3時(雨天決行)
- 場所 菊池環境工場 クリーンの森合志(合志市)
- 駐車場 工場敷地内に駐車できます。
- 申込方法 事前申込は不要です。
- 問い合わせ 菊池環境保全組合 ☎096(342)5395

## おおづのしごと vol.33

大津町企業連絡協議会

### 株式会社 大津テック

高水準を目標に「日本のものづくり」をサポートします

当社は品質第一をモットーに半導体装置部品の加工、2輪の組立治具などを製作しています。現在、世界的な半導体不足が深刻な中、当社でも微力ながら貢献できるよう機械の増設や人員を増員し半導体不足解消の一助になれるよう努力してまいります。

常に新しい事にチャレンジし技術の向上を目指し一人の人間として社会の一員として我々がこれまで30年近く培ってきた技術・ノウハウを生かし日本のものづくりをサポートしていきたくております。

また、今年は熊本県SDGs登録企業となり従業員の幸せを追求すると共に地域の発展と自然環境を考えるものづくりにも取り組んでいきます。



代表取締役 濱田 茂治さん



製作物

製造風景

#### 【企業概要】

- 所在地 菊池郡大津町杉水3325-1
- 業種 製造業
- 従業員数 10人
- 事業内容 精密機械金型加工、製函・保全
- 連絡先 ☎096(293)2882
- ホームページ <http://www.ootukk.co.jp>

株式会社 大津テック

検索

住民の皆さまへ

### 固定資産税住宅用地の課税誤りについて(お詫び)

近年、固定資産税が軽減される住宅用地の特例措置について、平成6年度に拡充された制度を正しく適用していない事象が全国的に相次いでいることを受け、令和3年度に詳細な現地調査を実施した結果、本町におきましても制度拡充時から昨年度の課税において、計405件の宅地にて、固定資産税の課税に誤りがあることが判明いたしました。

納税者の皆さま並びに町民の皆さまに多大なご迷惑をおかけしますとともに、本町の税務行政の信頼を損なうこととなり心から深くお詫び申し上げます。

過大に課税しておりました分につきましては、できる限り速やかに還付金額を確定させ、お支払いする予定としております。還付の手続きなどにつきましては、あらためて対象者の皆さまへご連絡させていただきます。

今後につきましては、なお一層、人材育成、業務知識の習得、住民の皆さまへの制度周知などに取り組み、このようなことが無いようチェック体制を強化し、適正な事務処理に努めてまいります。

令和4年6月17日  
大津町長 金田 英樹



連載「人権シリーズ」  
輝く人権  
●問い合わせ  
役場人権推進課 人権推進係  
☎096(293)0863

●第72回社会を明るくする運動・第28回大津町人権・同和教育推進大会・第13回子どもの未来をつくる推進大会合同大会をオンラインで配信

7月は「社会を明るくする運動」の推進月間です。犯罪や非行を防止し、罪を犯した人の立ち直りを地域で支えるために、住民一丸となった取り組みを進めます。

いまだに地域社会に存在する偏見を見つめなおし、部落差別をはじめとするあらゆる人権問題の解決と、子どもたちに託せる明るい地域社会づくりを推進することを目的として、社会を明るくする運動、大津町人権・同和教育推進大会、子どもの未来をつくる推進大会の合同大会を7月2日に開催します。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、過去2年間、合同大会は開催できず、3年ぶりの開催です。感染症対策として、当日の様子は、後日、オ

ンラインでも配信します。町ホームページに視聴サイトのURLを掲載しますので、そちらから誰でもご覧できます。配信期間は、7月10日(日)から8月10日(水)までを予定しています。

#### ◆大会内容

●社会を明るくする運動伝達式  
内閣総理大臣・県知事メッセージの伝達

●大津町更生保護女性会活動発表  
人権講演

講師 全国人権保育連絡会事務局長 谷田 賀代さん  
演題 「笑顔あふれる明日に向けて」

講演では、保育士、社会教育指導員として勤務された経験をもとに、人権保育の観点から、差別に気づき、差別を許さない地域づくりなどについてお話いただきます。自宅などでも視聴できますので、皆さん気軽にご視聴ください。

#### 中止

南杉水人権フェスティバル  
例年、8月に開催していましたが、「南杉水人権ふれあいフェスティバル」は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、昨年度に引き続き中止します。来年、皆様のご来場をお待ちしております。